

駒形中学校の新しい日常について

令和2年7月3日改訂 台東区立駒形中学校

※国及び都の動向等により「台東区立学校園版 感染症予防ガイドライン」等が変更になった場合など、状況に応じて改訂してまいります。

感染症予防策を徹底します

基本的な取組

学ぶ

生徒が新型コロナウイルスに関する知識を身に付けるとともに、感染リスクを自ら判断できるよう指導します。

防ぐ

毎日の検温、手洗い、マスクの着用を基本とした咳エチケット、アルコール消毒などにより感染症を防ぎます。

避ける

密閉・密集・密接が同時に重なることを徹底的に避けるとともに、その一つ一つが発生しないよう配慮します。

「新しい日常」の定着に向け御理解・御協力をお願いします

- 生徒が新型コロナウイルス感染症の予防等について正しく理解し、適切な行動がとれるよう指導するとともに、感染者、濃厚接触者等への偏見や差別につながるような発言・行為等がないよう人権教育を推進します。
- 教職員・生徒には、毎朝自宅で検温するよう指示します。発熱等の症状がみられるときは、無理をせず自宅で休養するよう指導します。
- 手洗い・手指の消毒を励行します。また、熱中症対策に配慮しながら、教職員・生徒ともに原則としてマスクを着用します。
- 分散登校時のグループで登校時間帯を分散します。
- 登下校時に密接とならないよう指導します。
- 窓・扉等を開けて、常に校舎(体育館を含む)内の換気をします。共用部分についてはエタノール等で1日1回以上消毒します。
- 生徒の座席については、可能な限り間隔をとり、できる限り対面とならないよう配慮します。
- 物品の共用を極力避けるとともに、共有物使用の前後の手洗いを指導します。
- 各種集会は、十分な換気を行い、生徒同士の間隔をおおむね1～2m確保するなどの感染症対策を行うとともに、内容を精選して短時間で実施します。
- 近距離での対話や発声を控えるよう指導します。
- 帰宅後も不要・不急の外出は控えるよう指導します。

以下に気を付けて教育活動を行います

各教科等

- (1)対面でのペアワーク・グループワーク(話し合い活動)は必要最小限とします。
- (2)発表活動においては、発表者と聴衆者との間に十分な距離を保ちます。
- (3)実習・集団競技・歌唱活動・楽器演奏等の指導を年度後半に行う予定です。

給食指導

- (1)衛生管理を徹底した上で、通常の献立にもどしていきます。
- (2)咳・下痢・嘔吐等の感染症の症状がある生徒は給食当番を割り当てません。
- (3)座席の間隔を可能な限り空け、対面での喫食は行わないこととします。
- (4)食事中の会話はできるだけ控えるよう指導します。

部活動

- (1)可能な限りの感染症対策を行った上で、通常の活動時間にもどします。
- (2)マスク着用などの感染症対策とともに熱中症対策にも配慮しながら活動します。
- (3)活動前、活動後の手洗い・手指の消毒を徹底します。
- (4)生徒の体調管理を最優先にして活動します。
- (5)できるだけ生徒と生徒との間隔をとって活動します。
- (6)体育館を使用する部活動は、窓や扉を開け、換気を十分にして活動します。
- (7)6月19日付の本校「部活動の再開に向けて」で通知のとおり、段階的再開のステップを踏んで活動内容を増やしていきます。
- (8)多人数の生徒が一部屋に集まって対面かつ近距離で活動することを避けます。

今年度は以下の行事等を中止します

- 第1学年霧ヶ峰オリエンテーション
- 霧ヶ峰林間学園(部活動合宿)
- デンマーク海外派遣
- 水泳指導
- 運動会
- 文化祭
- 連合音楽会
- 駒中まつり
- ふれあいコンサート
- 道徳授業地区公開講座
- 第2学年霧ヶ峰移動教室
- 連合陸上競技大会

- 修学旅行は実施の方向で検討中です。
- 英語学会については、区の方針を待っている状況です。
- 運動会に代わる体育的行事の実施について検討中です。
- 吹奏楽部による演奏会、合唱祭の実施について検討中です。